

【2 学期始業式 式辞】

夏休みはやりたいことができましたか。720 名の貝高生には、720 通りの夏休みがあったはずですね。今日から 3 学年揃っての第 3・第 4 クールが始まりました。元気な皆さんにまた会えてうれしく思います。

さて 4 月に、私は皆さんに「選んでほしい 3 つのこと」を話しました。

1 つめは、「信頼される行動を選ぶこと」。

2 つめは、「一步先に挑戦する選択をすること」。

3 つめは、「安心できる場をつくる行動を選ぶこと」。

夏休み前には、「信頼される行動をえらぶこと」について話をしました。

今日は 2 つめ、**「一步先に挑戦する選択をすること」**について話します。

この夏、高校野球を見た人も多いと思います。熊本県の有明高校は、春夏通じて初めての甲子園出場でしたが、初戦から 3 試合連続の逆転勝利で、ベスト 8 まで進みました。

できるから挑戦するのではありません。うまくいくとわかっているから挑戦するのでもありません。

「もう少しやってみよう」と、**今の自分よりほんの少し先へ進む。それが挑戦だ**と思います。

そして皆さんにとって、学校の中で挑戦ができる場所は、毎日の授業です。

「わからなくても、もう少し考えてみる。」「苦手でも逃げずにやってみる。」「発言してみる。」

そんな小さな一歩が挑戦です。

考えてほしいことがあります。

私は、皆さんにも、先生方にも**「自分も他人も大切に」**と常に言っています。

授業中のあなたの行動が、授業の進行を妨げ、一生懸命わかろうとしている誰かの挑戦を邪魔していることに気づいて欲しい。これは、「**自分も他人も大切にしない練習を、毎日重ねてしまっているのです。**」それに気づかないことが私は、一番心配です。なぜなら、学校はパブリック、公共の場だからです。今、社会に出る練習をしっかりとしてください。

反対も同じです。人の話を聞く。丁寧な言葉で話す。授業を大切にする。笑顔で「おはよう」と言う。

これらを毎日続ければ、それが「**自分も他人も大切に**する練習」になります。それが、「**小さな挑戦を重ねること**」です。小さな挑戦を積み重ねられる人は、大きな挑戦もできます。そして成功します。

皆さんも先生方も、同じ人間です。完璧な人はいません。私も同じです。

失敗したら振り返り、次は良い行動を選ぶ。そうやって毎日少しずつ練習していけばいいのです。

第 3 クールは、たくさん、授業見学にきます。皆さんの挑戦を見つけるのを楽しみにしています。

また校長ブログや Instagram でも、皆さんの笑顔や頑張っている姿、インタビューなどをたくさん紹介したいと思っています。ぜひ協力してください。

最後に一つ……私は、皆さんを見放しません。

今日から、一つ挑戦する行動を選べばいい。小さな練習をしていると思えばいい。**自分も他人も大切に**しながら、**今の自分より、ほんの少し、一步先へ進む**。そんな第 3・4 クールにしましょう。

令和 8 年 8 月 27 日 貝塚高校校長 川端裕子